

『全国木簡出土遺跡・報告書総覧』正誤表

2004年11月30日

- p. 6 津軽氏城跡（弘前城北の郭）（文献追加）  
 o 弘前市教委 『史跡 津軽氏城跡（弘前城跡）弘前城北の郭発掘調査概報Ⅲ』 2002年
- p. 6 浪岡城跡（84年度調査）（文献シリーズ名加筆）  
 o 浪岡町教委 『浪岡城跡—主要地方道青森浪岡線特殊改良一種工事に伴う発掘調査』（浪岡町埋蔵文化財緊急発掘調査報告書3） 1986年
- p. 6 大光寺新城跡遺跡（4次）  
 渡辺学 → 渡部学
- p. 7 落合Ⅱ遺跡（文献追加）  
 o 平川南 『東北地方出土の木簡—払田柵跡・胆沢城跡—』（奈文研『第3回木簡研究集会記録』） 1979年
- p. 9 柳之御所遺跡（53次）  
 3点 → 4点
- p. 9 毛越寺跡（12次）  
 岩手県教育委員会 → 平泉町教育委員会
- p. 9 毛越寺跡（13次）  
 6点 → 1点  
 岩手県教育委員会 → 平泉町教育委員会
- p. 14 市川橋遺跡（25次）  
 98.6 - 98.12 → 98.11 - 98.12
- p. 14 市川橋遺跡（27次）  
 00.4 - 00.3 → 00.4 - 01.3
- p. 14 市川橋遺跡（28次）  
 01.10 - 01.12 → 01.4 - 01.12
- p. 15 山王遺跡（八幡地区）（93年度調査）（文献追加）  
 2点 → 1点  
 o 吉野武 『宮城・山王遺跡』（『木簡研究』16） 1994年
- p. 20 払田柵跡（49次）（項目追加）  
 払田柵跡（49次）〔ほったのさく〕 仙北郡仙北町・千畑町  
 古代官衙 82.10 - 82.12 1点 秋田県教育委員会払田柵跡調査事務所  
 o 秋田県教委払田柵跡事 『払田柵跡 第46～52次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1982』（秋田県調査事務所編、秋田県教委発行） 1983年  
 県文化財調査報告書104  
 o 秋田県教委払田柵跡事 『払田柵跡Ⅰ—政庁跡』（秋田県文化財調査報告書122） 1985年  
 調査事務所編、秋田県教委発行  
 o 秋田県教委払田柵跡事 『払田柵跡 第60～64次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1985』（秋田県調査事務所編、秋田県教委発行） 1985年  
 県文化財調査報告書139  
 o 船木義勝 『秋田・払田柵跡』（『木簡研究』5） 1983年
- p. 20 払田柵跡（49 - 2、49 - 3次）（訂正及び文献削除）  
 （『木簡研究』未収につき）「※」を付す  
 2点 → 8点  
 o 船木義勝 『秋田・払田柵跡』（『木簡研究』5） 1983年
- p. 21 払田柵跡（55次）（文献追加）  
 o 秋田県教育庁払田柵跡 『払田柵跡Ⅱ—区画施設』（秋田県文化財調査報告書289） 1999年  
 調査事務所編、秋田県教委発行
- p. 21 払田柵跡（65次）（文献追加）  
 o 秋田県教育庁払田柵跡 『払田柵跡Ⅱ—区画施設』（秋田県文化財調査報告書289） 1999年  
 調査事務所編、秋田県教委発行

- p. 21 弘田柵跡 (107次)  
96.4 - 96.7 → 96.4 - 96.10
- p. 21 弘田柵跡 (112次)  
97.8 - 97.10 → 97.6 - 97.10
- p. 23 後田遺跡 (1次)  
山形県埋文センター → 山形県教委
- p. 25 手蔵田10遺跡  
古代集落 88.7 - 88.8 → 中世城館 87.4 - 87.9
- p. 28 小茶円遺跡 (92年度調査)  
6点 → 1点
- p. 31 榊崎寺跡 (16次)  
約50点 → 約200点
- p. 31 榊崎寺跡 (保存修理事業第2年次)  
02.7 - 03.1 → 02.7 - 03.3
- p. 31 下野国府跡 (18次) (文献追加)  
o 栃木県教委 『下野国府跡Ⅶ—木簡・漆紙文書調査報告』(栃木県埋蔵文化財調査報告書74) †1987年
- p. 55 伝至徳寺跡 (92年度調査)  
中世寺院 → 近代都市
- p. 59 平林城跡  
73.9 → 74.9
- p. 69 三社町遺跡  
97.3 → 97.9
- p. 81 柿田遺跡 (99年度調査)  
1点 → 4点
- p. 81 柿田遺跡 (01年度調査)  
3点 → 1点
- p. 87 梶子北遺跡 (18次) (文献追加)  
o 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 『梶子北遺跡 (遺物編本文)』 †1998年
- p. 97 柚井遺跡  
多気郡多気町 → 桑名郡多度町
- p p. 115~116 長岡京跡東辺官衙 (推定東宮坊) (宮329次)・(宮341次)・(宮357次) (出版年訂正)  
2003年 → 2004年  
o 向日市埋文センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』62 (第2分冊) †2004年
- p. 116 長岡京跡左京北一条二坊一・四町 (左京345次) (出版年訂正)  
2003年 → 2004年  
o 向日市埋文センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』62 (第1分冊) †2004年
- p. 118 長岡京跡左京二条二坊十三町・二条三坊四町 (左京290次)  
(旧二条条間大路・東二坊大路交差点) → (二条大路・東二坊大路交差点)
- p. 122 長岡京跡左京三条二坊八・九町 (左京51次) (文献追加)  
o 山中章 『京都・長岡京跡』(『木簡研究』3) †1981年
- p. 122 長岡京跡左京三条二坊十六町・三坊一町 (左京291次)  
(旧二条大路・東二坊大路交差点) → (二条大路・東二坊大路交差点)
- p. 124 長岡京跡左京四条二坊七町 (左京119次)  
(中福知遺跡) → 削除

- p. 124 長岡京跡左京四條二坊十・十一町（左京71次）  
（中福知遺跡） → 削除
- p. 124 長岡京跡左京四條二坊十一町（左京27次）  
（中福知遺跡） → 削除
- p. 127 長岡京跡右京六條二坊五・十二町（右京565次）  
（旧右京六條二坊五・六・十一・十二町） → 削除
- p. 128 更ノ町遺跡（右京285・310・335次）  
7点 → 19点
- p. 128 勝龍寺城跡（右京207次）  
（右京207次） → （右京163次）  
85.9 - 85.10 → 84.5 - 84.8
- p. 138 細工谷遺跡（文献削除）  
o 大阪市文化財協会 †『葦火』72 †1998年
- p. 138 東心齋橋一丁目所在遺跡（文献追加）  
o 小田木富慈美 †「東心齋橋一丁目所在遺跡」（大阪市文化財協会『葦火』98） †2002年
- p. 138 東心齋橋一丁目所在遺跡（文献削除）  
o 大阪市文化財協会 †『葦火』98 †2002年
- p. 145 鬼虎川遺跡（53次）  
2点 → 3点
- p. 149 上沢遺跡（20次）  
98.8 - 99.3 → 98.5 - 98.6
- p. 161 袴狭遺跡（谷外地区）（9次b=旧9次）（文献追加）  
o 鈴木敬二 †「兵庫・袴狭遺跡（第一三・一四・一六・一七・二〇号）・釈文の訂正と追加」 †2000年  
‡（『木簡研究』22） †
- p. 162 宮内黒田遺跡  
兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所 → 出石町教育委員会
- p. 165 平城宮跡（32次）宮域東南隅地区・二条大路（文献削除）  
o 奈文研 †『平城宮木簡6』（奈良文化財研究所史料65） †2004年
- p. 165 平城宮跡（32次補足）宮域東南隅地区（文献シリーズ番号訂正）  
o 奈文研 †『平城宮木簡6』（奈良文化財研究所史料63） †2004年
- p. 170 平城宮跡（155次）壬生門東方南面大垣（文献シリーズ番号訂正）  
o 奈文研 †『平城宮木簡6』（奈良文化財研究所史料63） †2004年
- p. 172 平城宮跡（222次）式部省・式部省東官衙地区（文献シリーズ番号訂正）  
o 奈文研 †『平城宮木簡6』（奈良文化財研究所史料63） †2004年
- p. 172 平城宮跡（273次）式部省・神祇官地区（文献シリーズ番号訂正）  
神祇官 → 神祇官  
o 奈文研 †『平城宮木簡6』（奈良文化財研究所史料63） †2004年
- p. 176 平城京跡左京二条二坊五坪・東二坊坊間路西側溝（223-13次）  
平城京跡京 → 平城京跡左京
- p. 179 平城京跡左京三条二坊六坪（宮跡庭園）（121次）  
75.5 - 75.12、80.1 - 80.2 → 80.1 - 80.2
- p. 191 藤原宮跡北辺地区  
古代都城 → 古代宮殿・官衙
- p. 192 藤原宮跡西辺地区  
古代～中世都城 → 古代宮殿・官衙、中世集落

- p p. 192~195 藤原宮跡 (1次) ~ (41次)  
古代都城 → 古代宮殿・官衙
- p. 193 藤原宮跡 (20次) 大極殿院地区 (文献追加)  
o 沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』 おうふう 1994年
- p. 195 藤原宮跡 (37 - 6次) 南面西門南西地区 (文献追加)  
o 沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』 おうふう 1994年
- p. 206 酒船石遺跡 (10次)  
古代官衙 → 古代宮殿関連
- p. 209 桂見遺跡 (97年度調査〇区)  
鳥取県文化財団 → 鳥取市教育福祉振興会
- p. 211 タテチョウ遺跡 (87年度調査) (出版年訂正)  
1987年 → 1990年  
o 鳥根県土木部河川課・『朝酌川河川改修工事に伴うタテチョウ遺跡発掘調査報告書Ⅲ (本文編) (図版編)』 (図) 1990年  
鳥根県教委 版編)』
- p. 217 尾道遺跡 (5次)  
8点 → 6点
- p. 217 尾道遺跡 (9次)  
(9次) → (19次)  
尾道市教育委員会・尾道遺跡発掘調査団 → 尾道市教育委員会  
1982年 → 1983年  
o 尾道市教委 『尾道 1982—市街地発掘調査概要』 1983年
- p. 217 尾道遺跡 (33次)  
尾道市教育委員会・尾道遺跡発掘調査団 → 尾道市教育委員会
- p. 217 尾道遺跡 (58次) (出版年訂正)  
1988年 → 1990年  
o 尾道市教委 『尾道遺跡 1988—市街地発掘調査概要』 (尾道市埋蔵文化財調査報告16) 1990年
- p. 217 尾道遺跡 (72次) (出版年訂正)  
1988年 → 1990年  
o 尾道市教委 『尾道遺跡 1988—市街地発掘調査概要』 (尾道市埋蔵文化財調査報告16) 1990年
- p. 217 尾道遺跡 (75次) (出版年訂正)  
1989年 → 1991年  
o 尾道市教委 『尾道遺跡 1989—市街地発掘調査概要』 (尾道市埋蔵文化財調査報告17) 1991年
- p. 225 下岡田遺跡 (2次)  
第2次発掘発掘調査概報 → 第2次発掘調査概報
- p. 226 三日市遺跡  
世羅郡西世羅町 → 世羅郡世羅西町
- p. 236 久米窪田森元遺跡 (3次) (出版年訂正)  
1981年 → 1993年  
o 松山市教委・松山市生 『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅴ』 1993年  
涯学習振興財団埋文セン  
ター
- p. 236 別府遺跡  
00.4 - 00.11、01.4 - 01.6 5点 → 01.8 - 01.12 3点
- p. 240 元岡・桑原遺跡群 (20次)  
00.4 - 継続中 → 00.4 - 03.5

- 1) この正誤表は、『綜覧』に掲載された木簡出土情報の訂正一覧である。
- 2) 『綜覧』が対象とした2002年末以降に公表された出土事例や刊行された文献は、現在作成中の奈良文化財研究所「全国木簡出土遺跡・報告書データベース」にて、随時補訂を加える予定である。最新の木簡出土情報と、今後判明する訂正は、同データベースをご参照いただきたい。